

野村外国債券アクティブファンド (確定拠出年金向け)

運用報告書(全体版)

第8期(決算日2015年11月16日)

作成対象期間(2014年11月18日～2015年11月16日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年7月16日以降、無期限とします。	
運用方針	日本を除く世界の高格付けの債券を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目標として積極的な運用を行います。実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	野村外国債券 アクティブファンド (確定拠出年金向け)	海外アクティブ債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。
	海外アクティブ債券 マザーファンド	日本を除く世界の高格付けの債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村外国債券 アクティブファンド (確定拠出年金向け)	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。
	海外アクティブ債券 マザーファンド	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		ベンチマーク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 期 騰 落 率		期 騰 落 率			
	円		円		%	%	%	百万円
4期(2011年11月15日)	8,016	0	△ 3.7	79.04	△ 4.2	97.2	7.1	149
5期(2012年11月15日)	8,630	0	7.7	87.67	10.9	95.9	△2.2	194
6期(2013年11月15日)	10,869	10	26.1	111.18	26.8	95.7	4.5	270
7期(2014年11月17日)	13,113	10	20.7	132.46	19.1	95.2	△9.1	396
8期(2015年11月16日)	13,146	10	0.3	133.01	0.4	86.0	△5.4	433

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* ベンチマーク（＝シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース））は、基準価額への反映を考慮して、日本の営業日前日の指数値をもとに、設定時を100として再指数化しています。 * シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、Citigroup Index LLCが開発した日本を除く世界主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックス（為替ヘッジを行わない円ベースの指数）です。 シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、Citigroup Index LLCの知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など指数に関するすべての権利は、Citigroup Index LLCが有しています。 （出所） Citigroup Index LLC
--

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		ベンチマーク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
(期 首)	円		%		%	%	%
2014年11月17日	13,113	—	—	132.46	—	95.2	△ 9.1
11月末	13,401		2.2	136.27	2.9	95.1	△ 9.2
12月末	13,613		3.8	135.99	2.7	95.3	△ 8.9
2015年1月末	13,285		1.3	132.33	△0.1	93.1	△ 7.7
2月末	13,301		1.4	133.65	0.9	95.0	△12.3
3月末	13,244		1.0	132.22	△0.2	93.9	△13.7
4月末	13,203		0.7	133.59	0.9	92.7	△11.4
5月末	13,427		2.4	135.99	2.7	91.2	△10.2
6月末	13,172		0.4	133.10	0.5	87.3	△ 6.4
7月末	13,378		2.0	135.93	2.6	91.1	△ 6.0
8月末	13,172		0.4	132.87	0.3	91.4	△ 5.9
9月末	13,138		0.2	132.00	△0.3	93.4	△ 5.7
10月末	13,171		0.4	133.05	0.4	87.5	△ 5.5
(期 末)							
2015年11月16日	13,156		0.3	133.01	0.4	86.0	△ 5.4

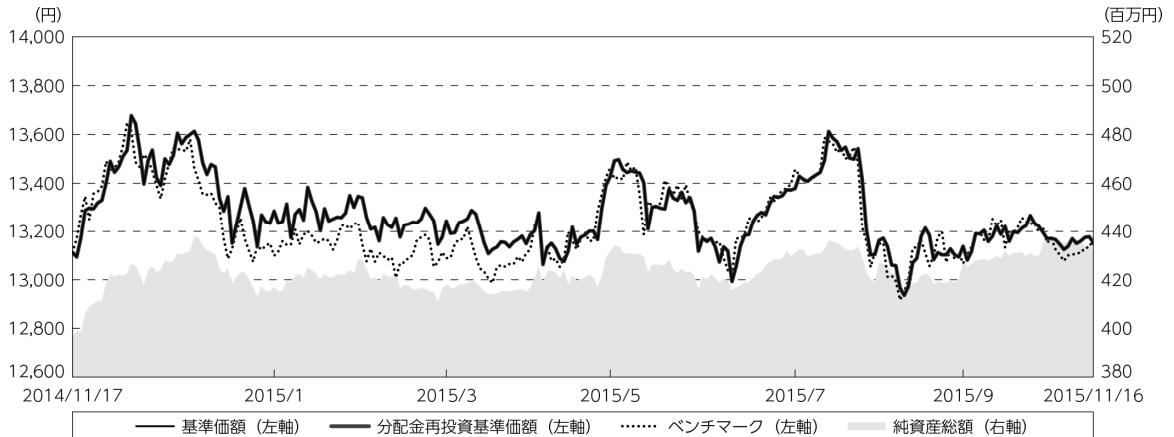
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2014年11月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）です。ベンチマークは、作成期首（2014年11月17日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の13,113円から期末には13,146円（分配後）となりました。なお、当期は10円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値上がり額は43円となりました。

- （上昇）各国の国債からの利息収入。
- （上昇）ドイツの債券利回りが低下（価格は上昇）したこと。
- （上昇）為替市場における米ドルの円に対する上昇（円安）。
- （下落）為替市場におけるユーロの円に対する下落（円高）。

○投資環境

債券市場＜国債利回りは米国でほぼ横ばい、ドイツで低下＞

米国では、穏やかな景気回復が継続し利上げが意識されたものの、ユーロ圏や日本での金融緩和的な姿勢や新興国経済の減速を受けて、国債利回りはほぼ横ばいとなりました。ユーロ圏では、インフレ率の低迷が続き、ECB（欧州中央銀行）が国債買い入れを含む大規模な量的緩和策を決定したことで、ドイツの国債利回りは大きく低下しました。その後は反転上昇しましたが、当期ではドイツの国債利回りは低下しました。

為替市場＜円に対して米ドルは上昇、ユーロは下落＞

米国ではFRB（米連邦準備制度理事会）による金融政策正常化が意識された一方で、日本では日銀による金融緩和が継続しており、日米の金融政策の方向性の違いが意識されたことから、米ドルは円に対して上昇しました（円安）。ECBが大規模な資産買い入れ政策を決定したことから、ユーロは円に対して下落しました（円高）。

○当ファンドのポートフォリオ

〔野村外国債券アクティブファンド（確定拠出年金向け）〕

当ファンドは、日本を除く世界の高格付け債券（高格付債券）を実質的な主要投資対象とし、海外アクティブ債券マザーファンド受益証券への投資を行ないました。期首から海外アクティブ債券マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、期中これを維持しました。

〔海外アクティブ債券マザーファンド〕

＜ファンド・デュレーション＞

ファンド全体のデュレーションは、期首から期末にかけて短期化しました。期末において、ファンド全体のデュレーションはベンチマークに対して短めとしました。

＜通貨配分＞

ファンド全体での外貨エクスポージャー※は概ね99%以上を維持しました。期末において、外貨エクスポージャーの内訳は、ベンチマークに比べ欧州通貨の比率を少なめ、米ドルの比率を多めとしました。

※外貨エクスポージャーとは、外貨建て純資産のうち為替ヘッジを行なわなかった額の純資産に対する比率

○当ファンドのベンチマークとの差異

期首から期末の基準価額の騰落率（分配金込み）は+0.3%となり、ベンチマークの+0.4%を0.1ポイント下回りました。

（主なプラス要因）

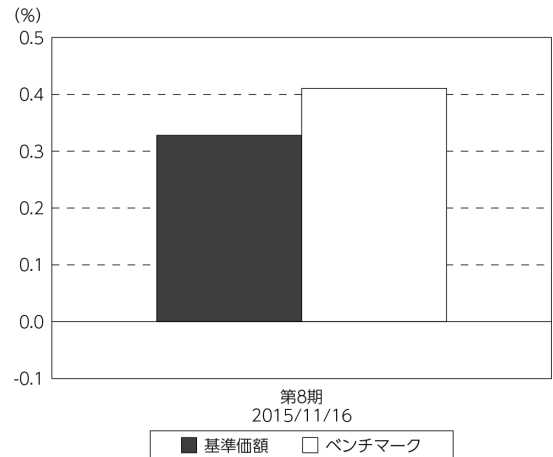
米ドルが上昇する局面で、米ドルの比率を多めとしていたこと。

金利の低下局面でファンドのデュレーション（金利感応度）をベンチマークに比べて長期化していたこと。

（主なマイナス要因）

欧州の債券利回りが上昇する局面で欧州債券のデュレーションをベンチマークに比べて長期化していたこと。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）ベンチマークは、シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）です。

◎分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から1万口当たり10円とさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第 8 期
	2014年11月18日～ 2015年11月16日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.076%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,958

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

〔野村外国債券アクティブファンド（確定拠出年金向け）〕

当ファンドは、高格付債券を実質的な主要投資対象とし、〔海外アクティブ債券マザーファンド〕 受益証券を高位に組み入れる方針です。

〔海外アクティブ債券マザーファンド〕

引き続き信託財産の成長を目標として積極的な運用を行ないます。債券への投資にあたっては、主として信用力の高い世界の主要国の国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債等）に投資を行ないます。国別配分・通貨配分、デュレーションの水準等については、投資対象国・地域等のファンダメンタルズ分析や市場分析等に基づいて決定します。

米国について、個人消費など内需を中心に景気回復が継続しており、FRBによる年内の利上げを見込んでいることから、債券利回りは上昇圧力がかかりやすいと予想します。欧州では、景気は緩やかな回復が見込まれるものの、ECBによる追加の金融緩和策を想定しており、債券利回りは横ばいまたは低下方向で推移すると予想します。

ファンド全体のデュレーションはベンチマーク対比で、全体は短期化とし、地域別では欧州圏を長め、米国を短めとします。為替エクスポージャーは、ベンチマークに比べ欧州通貨の比率を引き下げ、米ドルの比率を引き上げる方針です。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年11月18日～2015年11月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 93	% 0.700	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(57)	(0.431)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(29)	(0.215)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(7)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.002)	
(c) そ の 他 費 用	2	0.014	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	95	0.716	
期中の平均基準価額は、13,292円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年11月18日～2015年11月16日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
海外アクティブ債券マザーファンド	千口 48,368	千円 95,550	千口 32,385	千円 63,770

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2014年11月18日～2015年11月16日)

利害関係人との取引状況

<野村外国債券アクティブファンド（確定拠出年金向け）>
該当事項はございません。

<海外アクティブ債券マザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 18,396	百万円 2,237	% 12.2	百万円 10,880	百万円 701	% 6.4
為替先物取引	72,506	1,536	2.1	70,735	635	0.9
為替直物取引	14,512	1,001	6.9	7,332	830	11.3

平均保有割合 2.5%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2015年11月16日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
海外アクティブ債券マザーファンド	204, 183	220, 167	432, 232

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2015年11月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
海外アクティブ債券マザーファンド	432, 232	98. 8
コール・ローン等、その他	5, 459	1. 2
投資信託財産総額	437, 691	100. 0

*金額の単位未満は切り捨て。

*海外アクティブ債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（18,885,689千円）の投資信託財産総額（21,347,540千円）に対する比率は88.5%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝122.54円、1カナダドル＝91.89円、1英ポンド＝186.38円、1スウェーデンクローナ＝14.06円、1ノルウェークローネ＝14.08円、1ユーロ＝131.33円、1ズロチ＝30.99円、1シンガポールドル＝86.04円、1豪ドル＝87.05円、1メキシコペソ＝7.33円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2015年11月16日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	437,691,569
コール・ローン等	5,458,729
海外アクティブ債券マザーファンド(評価額)	432,232,830
未収利息	10
(B) 負債	4,644,246
未払収益分配金	329,421
未払解約金	2,792,630
未払信託報酬	1,517,593
その他未払費用	4,602
(C) 純資産総額(A－B)	433,047,323
元本	329,421,765
次期繰越損益金	103,625,558
(D) 受益権総口数	329,421,765口
1万口当たり基準価額(C／D)	13,146円

(注) 期首元本額302百万円、期中追加設定元本額112百万円、期中一部解約元本額85百万円、計算口数当たり純資産額13,146円。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額5,170,159円。(海外アクティブ債券マザーファンド)

○損益の状況（2014年11月18日～2015年11月16日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	835
受取利息	835
(B) 有価証券売買損益	3,003,080
売買益	4,112,580
売買損	△ 1,109,500
(C) 信託報酬等	△ 2,975,297
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	28,618
(E) 前期繰越損益金	73,731,215
(F) 追加信託差損益金	30,195,146
(配当等相当額)	(78,594,469)
(売買損益相当額)	(△ 48,399,323)
(G) 計(D＋E＋F)	103,954,979
(H) 収益分配金	△ 329,421
次期繰越損益金(G＋H)	103,625,558
追加信託差損益金	30,195,146
(配当等相当額)	(79,079,938)
(売買損益相当額)	(△ 48,884,792)
分配準備積立金	84,277,665
繰越損益金	△ 10,847,253

* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2014年11月18日～2015年11月16日）は以下の通りです。

項 目	第 8 期
	2014年11月18日～ 2015年11月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	10,875,871円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	79,079,938円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	73,731,215円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	163,687,024円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,968円
g. 分配金	329,421円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

○お知らせ

- ①運用報告書（全体版）について電磁的方法により提供する所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2014年12月1日＞
- ②書面決議の要件緩和等に関する所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2014年12月1日＞
- ③書面決議に反対した受益者が受託者に対して行う受益権の買取請求を不適用とする所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2014年12月1日＞
- ④デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2015年2月10日＞
- ⑤有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2015年8月3日＞
- ⑥信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。
＜変更適用日：2015年8月11日＞

海外アクティブ債券マザーファンド

運用報告書

第12期（決算日2015年11月16日）

作成対象期間（2014年11月18日～2015年11月16日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	日本を除く世界の高格付けの債券に投資し、信託財産の成長を目標として積極的な運用を行います。債券への投資にあたっては、ソブリン債（日本を除く世界先進主要国が発行する国債・政府保証債）を中心とした債券に投資することを基本とします。 投資する債券の格付けは、AA格相当以上を中心にBBB格相当までとします。 ポートフォリオのデュレーションは、日本を除く世界先進主要国国債市場全体のデュレーション±40%程度以内に維持することを基本とします。 組み入れ外貨建て資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。
主 な 投 資 対 象	日本を除く世界の高格付けの債券を主要投資対象とします。
主 な 投 資 制 限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換および新株予約権を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の30%以内とします。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		騰 落 率		騰 落 率			
	円	%		%	%	%	百万円
８期(2011年11月15日)	11,605	△ 3.1	108.43	△ 3.3	97.2	7.1	9,067
９期(2012年11月15日)	12,578	8.4	117.44	8.3	96.0	△2.2	8,442
10期(2013年11月15日)	15,968	27.0	150.74	28.4	95.7	4.5	8,957
11期(2014年11月17日)	19,421	21.6	180.26	19.6	95.3	△9.1	12,167
12期(2015年11月16日)	19,632	1.1	179.60	△ 0.4	86.1	△5.4	21,220

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* ベンチマーク（＝シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円換算ベース））は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日のシティ世界国債インデックス（除く日本）の各国別指数（現地通貨ベース）の指数値を、営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で、当社が独自に円換算しています。

* シティ世界国債インデックス（除く日本）は、Citigroup Index LLCが開発した日本を除く世界先進主要国国債市場全体のパフォーマンスを表す代表的な指数の一つで、Citigroup Index LLCの知的財産であり、指数の算出、数値の公表、利用など指数に関するすべての権利は、Citigroup Index LLCが有しています。なお、当ファンドでは、シティ世界国債インデックス（除く日本）の各国別指数（現地通貨ベース）を用い、野村アセットマネジメントが独自に円換算した指数を用います。

(出所) Citigroup Index LLC

○当期中の基準価額と市況等の推移

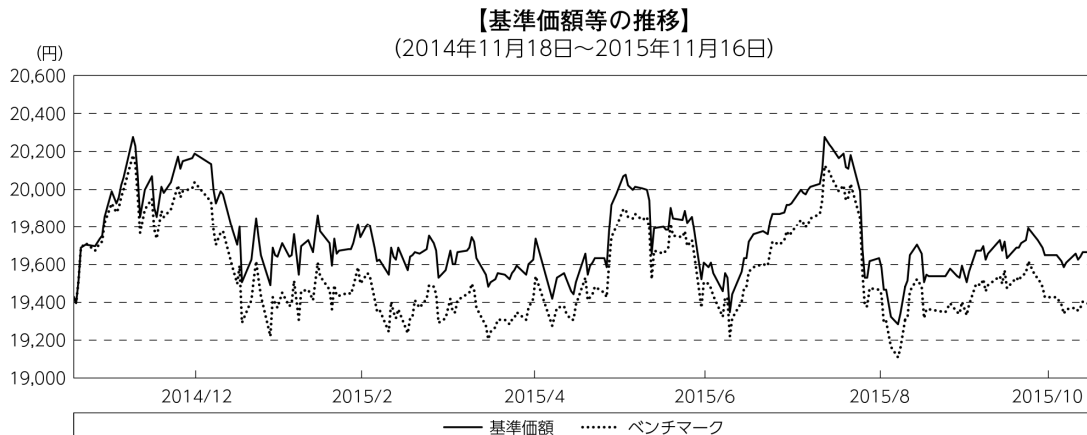
年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2014年11月17日	19,421	—	180.26	—	95.3	△ 9.1
11月末	19,855	2.2	183.95	2.0	95.4	△ 9.2
12月末	20,183	3.9	185.96	3.2	95.3	△ 8.9
2015年1月末	19,708	1.5	180.48	0.1	93.1	△ 7.7
2月末	19,741	1.6	180.95	0.4	94.9	△12.3
3月末	19,670	1.3	180.22	△0.0	93.8	△13.7
4月末	19,621	1.0	180.19	△0.0	92.4	△11.4
5月末	19,969	2.8	183.71	1.9	91.3	△10.2
6月末	19,602	0.9	181.01	0.4	88.0	△ 6.4
7月末	19,921	2.6	183.41	1.7	91.1	△ 6.0
8月末	19,628	1.1	180.64	0.2	91.4	△ 5.9
9月末	19,589	0.9	180.08	△0.1	93.3	△ 5.7
10月末	19,648	1.2	180.24	△0.0	87.3	△ 5.4
(期 末)						
2015年11月16日	19,632	1.1	179.60	△0.4	86.1	△ 5.4

* 騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の19,421円から期末には19,632円となり、211円の値上がりとなりました。

- (上昇) 各国の国債からの利息収入。
- (上昇) ドイツの債券利回りが低下（価格は上昇）したこと。
- (上昇) 為替市場における米ドルの円に対する上昇（円安）。
- (下落) 為替市場におけるユーロの円に対する下落（円高）。

○当ファンドのポートフォリオ

・ファンド・デュレーション

ファンド全体のデュレーションは、期首から期末にかけて短期化しました。期末において、ファンド全体のデュレーションはベンチマークに対して短めとしました。

・通貨配分

ファンド全体での外貨エクスポージャー※は概ね99%以上を維持しました。期末において、外貨エクスポージャーの内訳は、ベンチマークに比べ欧州通貨の比率を少なめ、米ドルの比率を多めとしました。

※外貨エクスポージャーとは、外貨建て純資産のうち為替ヘッジを行わなかった額の純資産に対する比率

○当ファンドのベンチマークとの差異

期首から期末の基準価額の騰落率は+1.1%となり、ベンチマークの-0.4%を1.5ポイント上回りました。

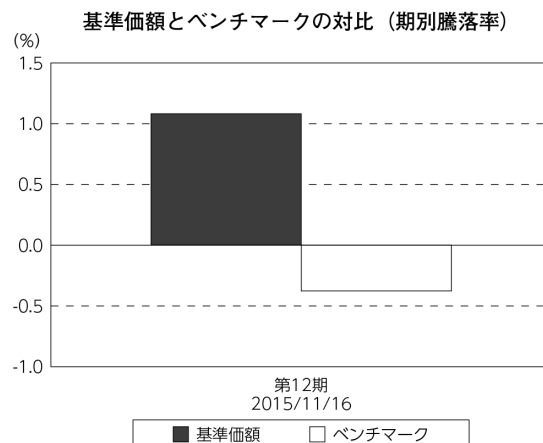
(主なプラス要因)

米ドルが上昇する局面で、米ドルの比率を多めとしていたこと。

金利の低下局面でファンドのデュレーション(金利感応度)をベンチマークに比べて長期化していたこと。

(主なマイナス要因)

欧州の債券利回りが上昇する局面で欧州債券のデュレーションをベンチマークに比べて長期化していたこと。



(注) ベンチマークは、シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

引き続き信託財産の成長を目標として積極的な運用を行ないます。債券への投資にあたっては、主として信用力の高い世界の主要国の国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債等）に投資を行ないます。国別配分・通貨配分、デュレーションの水準等については、投資対象国・地域等のファンダメンタルズ分析や市場分析等に基づいて決定します。

米国について、個人消費など内需を中心に景気回復が継続しており、FRB（米連邦準備制度理事会）による年内の利上げを見込んでいることから、債券利回りは上昇圧力がかかりやすいと予想します。欧州では、景気は緩やかな回復が見込まれるものの、ECBによる追加の金融緩和策を想定しており、債券利回りは横ばいまたは低下方向で推移すると予想します。

ファンド全体のデュレーションはベンチマーク対比で、全体は短期化とし、地域別では欧州圏を長め、米国を短めとします。為替エクスポージャーは、ベンチマークに比べ欧州通貨の比率を引き下げ、米ドルの比率を引き上げる方針です。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年11月18日～2015年11月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	円 0 (0)	% 0.002 (0.002)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	3 (3) (0)	0.013 (0.013) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	3	0.015	
期中の平均基準価額は、19,761円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年11月18日～2015年11月16日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千米ドル 54,619	千米ドル 40,523
	カナダ	国債証券	千カナダドル 303	千カナダドル 1,259
	イギリス	国債証券	千英ポンド 6,890	千英ポンド 1,395
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	8,503	5,377
	イタリア	国債証券	23,197	6,756
	フランス	国債証券	15,033	6,761
	スペイン	国債証券	15,745	10,883
	ベルギー	国債証券	1,281	1,141
	ポーランド	国債証券	千ズロチ —	千ズロチ — (500)
	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 1,262	千シンガポールドル 2,077
	オーストラリア	国債証券	千豪ドル —	千豪ドル 1,557
国	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 229,503	千メキシコペソ 127,067

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分です。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 814	百万円 1,353	百万円 7,332	百万円 7,843

*単位未満は切り捨て。

*外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2014年11月18日～2015年11月16日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$ %
公社債	百万円 18,396	百万円 2,237	12.2	百万円 10,880	百万円 701	6.4
為替先物取引	72,506	1,536	2.1	70,735	635	0.9
為替直物取引	14,512	1,001	6.9	7,332	830	11.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2015年11月16日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	35,600	37,940	4,649,175	21.9	—	12.4	3.0	6.5
	千英ポンド	千英ポンド						
イギリス	8,485	10,484	1,954,108	9.2	—	9.2	—	—
	千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ						
スウェーデン	8,000	10,012	140,768	0.7	—	0.7	—	—
	千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ						
ノルウェー	1,000	1,143	16,097	0.1	—	0.1	—	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	8,350	10,888	1,429,995	6.7	—	4.8	2.0	—
イタリア	23,420	28,350	3,723,279	17.5	—	6.1	7.8	3.7
フランス	12,300	14,666	1,926,155	9.1	—	5.2	3.8	—
オランダ	400	461	60,632	0.3	—	—	0.3	—
スペイン	11,700	14,485	1,902,336	9.0	—	8.5	0.4	—
ベルギー	4,500	5,445	715,200	3.4	—	3.4	—	—
	千ズロチ	千ズロチ						
ポーランド	3,000	3,276	101,523	0.5	—	0.3	—	0.2
	千豪ドル	千豪ドル						
オーストラリア	500	545	47,526	0.2	—	—	0.2	—
	千メキシコペソ	千メキシコペソ						
メキシコ	216,000	219,932	1,612,103	7.6	—	—	7.3	0.3
合 計	—	—	18,278,902	86.1	—	50.6	24.8	10.7

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*一印は組み入れなし。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券	US TREASURY N/B	3.5	3,200	3,378	414,047	2018/2/15
		US TREASURY N/B	1.25	1,800	1,794	219,882	2019/4/30
		US TREASURY N/B	2.0	5,600	5,618	688,448	2022/2/15
		US TREASURY N/B	2.5	5,400	5,521	676,552	2024/5/15
		US TREASURY N/B	5.0	4,300	5,853	717,231	2037/5/15
		US TREASURY N/B	3.0	4,500	4,439	543,977	2044/11/15
		US TREASURY NOTE	4.625	10,800	11,335	1,389,034	2017/2/15
小 計						4,649,175	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	国債証券	UK TREASURY	8.0	1,550	2,094	390,346	2021/6/7
		UK TREASURY	2.75	3,500	3,744	697,862	2024/9/7
		UK TREASURY	6.0	335	483	90,090	2028/12/7
		UK TREASURY	4.25	800	1,010	188,318	2036/3/7
		UK TREASURY	4.75	1,500	2,052	382,591	2038/12/7
		UK TREASURY	4.25	800	1,099	204,898	2049/12/7
小 計						1,954,108	
スウェーデン				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
	国債証券	SWEDISH GOVERNMENT	5.0	8,000	10,012	140,768	2020/12/1
小 計						140,768	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	3.75	1,000	1,143	16,097	2021/5/25
小 計						16,097	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	3.5	2,800	3,183	418,102	2019/7/4
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	6.25	1,900	2,811	369,225	2024/1/4
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	0.5	1,100	1,099	144,390	2025/2/15
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	4.75	1,250	2,146	281,958	2040/7/4
		BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2.5	1,300	1,647	216,318	2044/7/4
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	5.25	5,420	5,904	775,380	2017/8/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	4.25	4,900	5,625	738,757	2019/9/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	4.5	6,000	7,026	922,803	2020/2/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	5.0	4,200	5,479	719,591	2025/3/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	6.0	400	604	79,328	2031/5/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	5.75	2,000	3,004	394,620	2033/2/1
		BUONI POLIENNALI DEL TES	4.75	500	706	92,797	2044/9/1
フランス	国債証券	FRANCE (GOVT OF)	0.5	2,000	2,048	269,066	2019/11/25
		FRANCE (GOVT OF)	0.5	3,000	2,919	383,450	2025/5/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	2.5	3,700	4,149	544,984	2020/10/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	5.5	2,100	3,216	422,436	2029/4/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	4.5	1,500	2,331	306,217	2041/4/25
オランダ	国債証券	NETHERLANDS GOVERNMENT	4.0	400	461	60,632	2019/7/15
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4.6	600	692	90,889	2019/7/30
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.5	2,000	2,493	327,439	2021/4/30
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.85	3,700	4,769	626,383	2022/1/31
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	3.8	4,600	5,388	707,663	2024/4/30

銘 柄			当 期 末					
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
					外貨建金額	邦貨換算金額		
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
	スペイン	国債証券	SPANISH GOVERNMENT	6.0	800	1,141	149,959	2029/1/31
	ベルギー	国債証券	BELGIUM KINGDOM	4.25	1,800	2,228	292,726	2021/9/28
			BELGIUM KINGDOM	2.6	2,500	2,905	381,513	2024/6/22
			BELGIUM KINGDOM GOVT	5.0	200	311	40,959	2035/3/28
小 計						9,757,599		
ポーランド				千ズロチ	千ズロチ			
	国債証券	POLAND GOVERNMENT BOND	5.25	1,000	1,069	33,140	2017/10/25	
		POLAND GOVERNMENT BOND	4.0	2,000	2,206	68,382	2023/10/25	
小 計						101,523		
オーストラリア				千豪ドル	千豪ドル			
	国債証券	AUSTRALIAN GOVERNMENT	4.5	500	545	47,526	2020/4/15	
小 計						47,526		
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ			
	国債証券	MEX BONOS DESARR FIX RT	8.0	10,000	10,031	73,527	2015/12/17	
		MEX BONOS DESARR FIX RT	4.75	181,000	182,087	1,334,702	2018/6/14	
		MEX BONOS DESARR FIX RT	8.0	25,000	27,813	203,872	2020/6/11	
小 計						1,612,103		
合 計						18,278,902		

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当 期	末
			買 建 額	売 建 額
外 国	債券先物取引		百万円	百万円
		TNOTE (2YEAR)	—	267
		SCHATZ	—	512
		TNOTE (10YEAR)	—	418
		T-ULTRA	57	—

* 単位未満は切り捨て。
* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
* 一印は組み入れなし。

○投資信託財産の構成

(2015年11月16日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	18,278,902	85.6
コール・ローン等、その他	3,068,638	14.4
投資信託財産総額	21,347,540	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。
* 当期末における外貨建て純資産（18,885,689千円）の投資信託財産総額（21,347,540千円）に対する比率は88.5%です。
* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝122.54円、1カナダドル＝91.89円、1英ポンド＝186.38円、1スウェーデンクローナ＝14.06円、1ノルウェークローネ＝14.08円、1ユーロ＝131.33円、1ズロチ＝30.99円、1シンガポールドル＝86.04円、1豪ドル＝87.05円、1メキシコペソ＝7.33円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年11月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	31,946,730,667
コール・ローン等	2,567,568,513
公社債(評価額)	18,278,902,247
未収入金	10,779,944,261
未収利息	209,960,511
前払費用	41,007,366
差入委託証拠金	69,347,769
(B) 負債	10,725,766,199
未払金	10,725,766,199
(C) 純資産総額(A－B)	21,220,964,468
元本	10,809,634,355
次期繰越損益金	10,411,330,113
(D) 受益権総口数	10,809,634,355口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,632円

(注) 期首元本額6,264百万円、期中追加設定元本額6,408百万円、期中一部解約元本額1,863百万円、計算口数当たり純資産額19,632円。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・ハイブリッド・インカムオープン 851百万円
- ・野村外国債券アクティブファンドAコース(野村SMA向け) 4,180百万円
- ・野村外国債券アクティブファンドBコース(野村SMA向け) 1,664百万円
- ・野村外国債券アクティブファンド Aコース(野村SMA・EW向け) 648百万円
- ・野村外国債券アクティブファンド Bコース(野村SMA・EW向け) 1,222百万円
- ・外国債券アクティブファンド 為替ヘッジ付・分配型(非課税適格機関投資家専用) 2,022百万円
- ・野村外国債券アクティブファンド(確定拠出年金向け) 220百万円

○損益の状況 (2014年11月18日～2015年11月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	545,836,549
受取利息	545,878,765
支払利息	△ 42,216
(B) 有価証券売買損益	△ 438,905,051
売買益	1,777,230,484
売買損	△ 2,216,135,535
(C) 先物取引等取引損益	△ 7,793,879
取引益	20,553,377
取引損	△ 28,347,256
(D) 保管費用等	△ 2,155,368
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	96,982,251
(F) 前期繰越損益金	5,902,105,865
(G) 追加信託差損益金	6,228,225,307
(H) 解約差損益金	△ 1,815,983,310
(I) 計(E+F+G+H)	10,411,330,113
次期繰越損益金(I)	10,411,330,113

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

①デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2014年12月11日＞

②信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2015年2月23日＞

③有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2015年8月3日＞